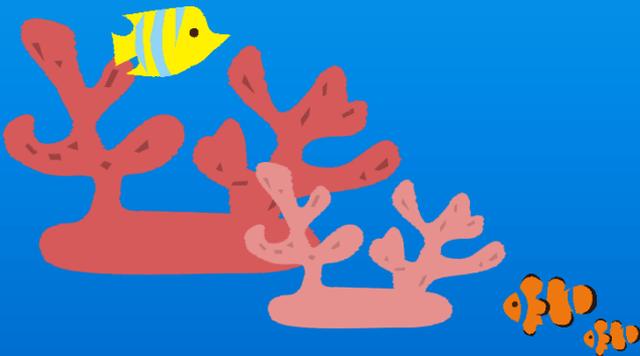
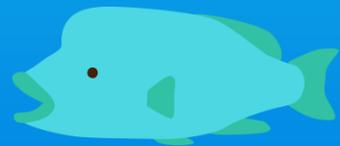


## 2章 総合戦略



## 2章 総合戦略

### 1. 政策の企画・実行にあたっての基本方針

#### 1) 国の「総合戦略」における基本目標

国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、人口減少の克服と地方創生を確実に実現するために、自立性・将来性・地域性・直接性・結果重視の5つの政策原則に基づき、関連する施策を展開することとしています。

##### 【地方創生に向けた政策5原則】

###### (1)自立性

各施策が一過性の対症療法的なものにとどまらず、構造的な問題に対処し、地方公共団体・民間事業者・個人等の自立につながるものであるようにする。

###### (2)将来性

地方が自主的かつ主体的に、夢を持って前向きに取り組むことを支援する施策に重点を置く。

###### (3)地域性

国による画一的手法や「縦割り」的な支援ではなく、各地域の実態に合った施策を支援することとする。

###### (4)直接性

限られた財源や時間の中で、最大限の成果をあげるため、ひとの移転・しごとの創出やまちづくりを直接的に支援する施策を集中的に実施する。

###### (5)結果重視

明確なPDCAメカニズムの下に、短期・中期の具体的な数値目標を設定し、政策効果を客観的な指標により検証し、必要な改善等を行う。

また、以下の4つの「基本目標」を設定し、地方における様々な政策による効果を集約し、東京一極集中を是正、地域経済の活性化等により、我が国の人口減少への歯止めをかけることとしています。

本村においても国が掲げる基本目標に沿った取り組みを進めます。

##### 【国の基本目標】

1. 地方における安定した雇用を創出する
2. 地方への新しいひとの流れをつくる
3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
4. 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

## 2) 恩納村第5次総合計画を基本にした取り組み

本村においては、平成24(2012)年3月に「恩納村第5次総合計画」を策定し、むらづくりの将来像『青と緑が織りなす活気あふれる恩納村』を実現するために5つの基本目標を掲げ、豊かな自然環境の継承、活力ある地域産業の育成及び人口増加対策に取り組んできました。

恩納村第5次総合計画で位置付けた将来像、基本目標を基本に「総合戦略」を策定し、総合計画と併せて取り組んでいくことにより、人口維持対策と本村の創生を推進します。

**基本理念**： ○優しさと誇り ○人づくりと協働 ○交流と活力 ○共生と持続

**将来像**： 青と緑が織りなす活気あふれる恩納村

### 総合計画

基本目標

教育・文化  
歴史と文化が薫り英知を育む村

保健・医療・福祉  
皆が安心して暮らせる健康の村

産業・経済  
人々が集い活力ある豊かな村

生活環境  
美しい自然と共生する潤いのある村

自治体運営  
村民が参加し協働して築く村

## 2. 将来像

住民基本台帳人口を用いて本村独自で行った将来人口推計では、合計特殊出生率が現状で推移した場合、本村の人口は平成52(2040)年に約10,000人となることが予測されています。このため、恩納村人口ビジョンにおいては、合計特殊出生率の向上及び定住促進等の対策を行うことで、平成52(2040)年の目標人口を11,000人としています。

人口減少の影響として、少子高齢化の進行や生産年齢人口の減少によって、地域経済の低迷や社会保障費の増大等による生産年齢人口への負担増が挙げられ、さらに地域活力の低下により、人口減少が加速することが懸念されます。

本村の人口を維持するためには、結婚の希望をかなえる支援、子育て環境の充実を図ることで、合計特殊出生率の向上や子育て世代の定住促進を図るとともに、雇用の創出・確保によって地域経済の活性化に取り組む必要があります。

人口流出の抑制に取り組み、地域経済と交流のさらなる活性化により、本村の持続可能なむらづくりに向けて、総合戦略の将来像として以下を設定し、これらに基づく施策を実施しています。

**青と緑が織りなす活力あふれる恩納村**

～ いいむら、いいひと、いいしごと ～

### 3. 恩納村における基本目標

国が掲げる5つの政策原則に基づき、国が設定している4つの基本目標に即した本総合戦略の4つの基本目標を設定します。

#### 【本村の基本目標】

基本目標1：恩納村の特性を生かした魅力あるしごとを  
創出する

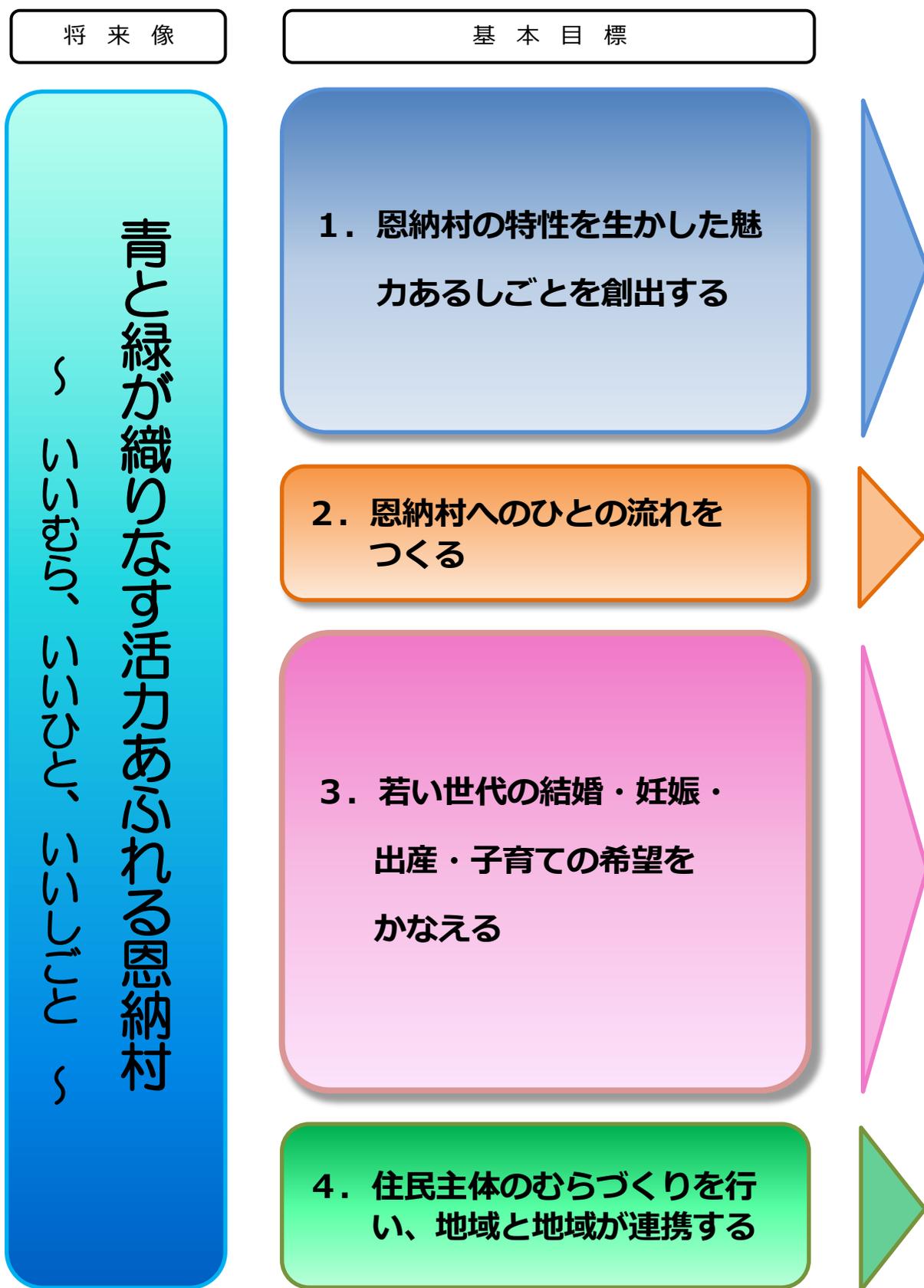
基本目標2：恩納村へのひとの流れをつくる

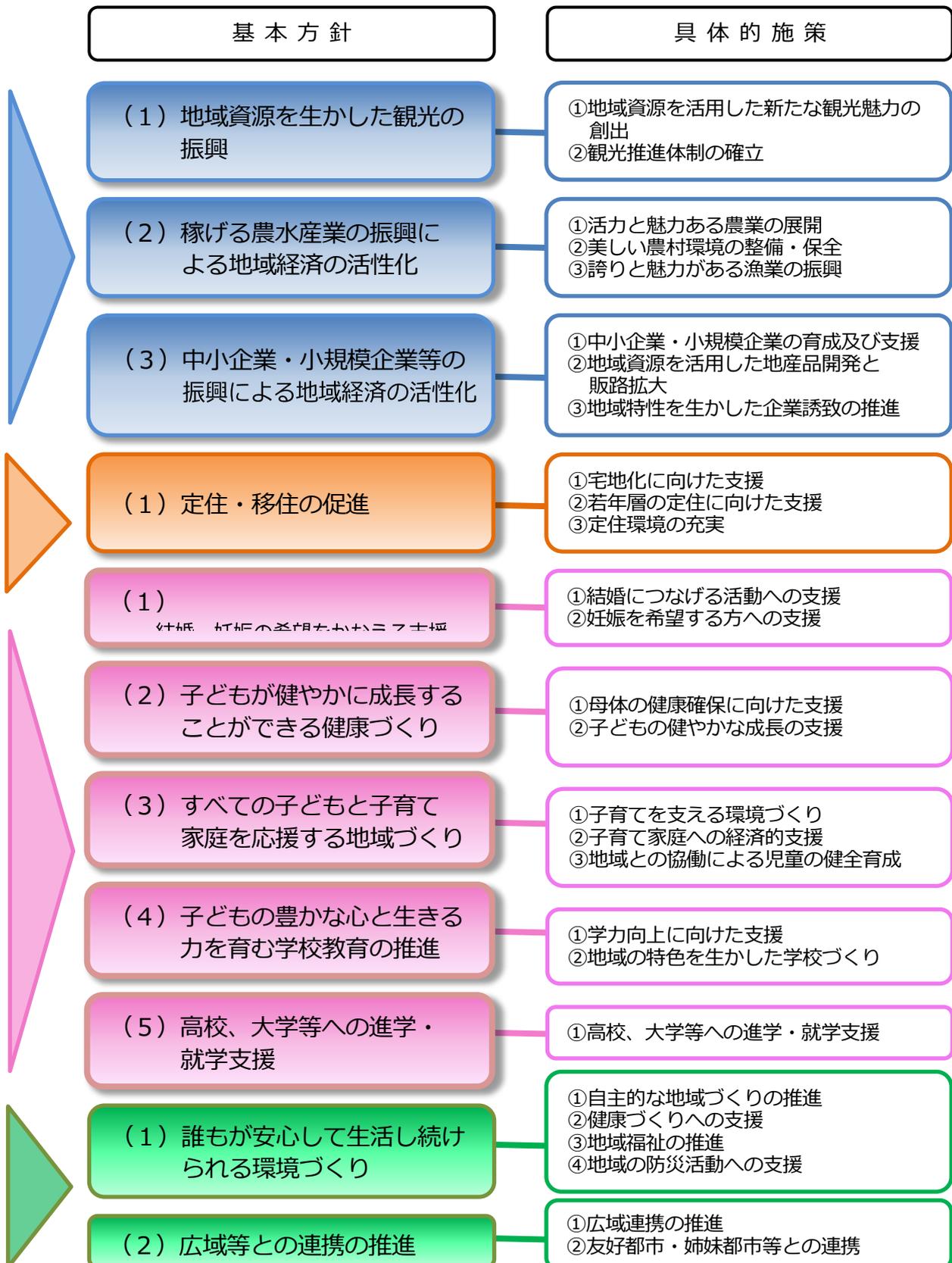
基本目標3：若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての  
希望をかなえる

基本目標4：住民主体のむらづくりを行い、  
地域と地域が連携する

## 4. 施策体系

国が掲げる5つの政策原則（①自立性 ②将来性 ③地域性 ④直接性 ⑤結果重視）に基づき、国が設定している4つの基本目標に即した4つの基本目標を設定します。





## 5. 基本目標及び具体的な取り組み等

### 基本目標1 恩納村の特性を生かした魅力あるしごとを創出する

“むら”の活性化は“ひと”を定住させることであり、定住を促すためには“しごと”が重要な要素となります。

このため、本村の強みである観光産業を中心に農業や漁業といった本村の豊かな自然資源を生かした産業の振興を図るとともに、本村の優位性を生かした企業誘致を行うことで、付加価値の高い産業の育成を図ります。

#### (1) 地域資源を生かした観光の振興

具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI) R3 年度末目標値 (H26 現況値)
<p>①地域資源を活用した新たな観光魅力の創出 変化に富んだ長大な海岸線やサンゴ礁海域、緑豊かな山並み、海を染める夕陽など、世界に誇ることができる本村の優れた自然資源や山田グスクをはじめ各地域が有している歴史・文化資源の保全・活用による観光振興に取り組みます。</p> <p>また、近年の旅行形態の変化への対応やリゾートウエディングの推進、ICT 技術の活用等、多様な観光メニューの提供を行います。</p> <p>さらに、「サンゴの村宣言」SDGs プロジェクトの推進により環境・社会・経済の三側面の課題を解決し、持続可能なむらづくりに取り組みます。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源を活用した観光振興事業</li> <li>・地域資源を活用した新たな観光メニューの開発</li> <li>・リゾートウエディングの推進</li> <li>・集落内の歴史資源等を活用した散策マップ等の整備</li> <li>・地域ガイドの育成</li> <li>・AR や VR を活用した観光情報の提供</li> <li>・万座毛周辺活性化施設の充実</li> <li>・サンゴ大使等による観光 PR 活動の推進</li> <li>・農水産業と観光業の連携</li> <li>・テレワーク事業の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆宿泊者数（延べ） ：2,826 千人（10%増加） （2,569 千人）</li> <li>◆リゾートウエディング 挙式数 ：約 4,200 組（15%増加） （3,724 組）</li> <li>◆おんなの駅来客者数 ：約 142 万人（50%増加） （945,521 人）</li> <li>◆フォトコンテスト応募者 数：300 点（320%増加） （71 点）</li> <li>◆恩納村産業まつり来場者 数：5,000 人（120%増 加）（2,278 人）</li> <li>◆「サンゴの村宣言」 行動計画事業進捗率 ：90%（0%）</li> <li>◆テレワーク施設設置数 ：5 件（0 件）</li> </ul>

具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI) R3 年度末目標値 (H26 現況値)
<p><b>②観光推進体制の確立</b></p> <p>観光推進体制の強化を図るとともに、多様な情報媒体を活用した情報発信やプロモーション活動の強化、宿泊施設や地域との連携、事業所同士の連携による観光推進環境の整備を図り、新たな財源となる持続的な村づくり推進税（環境税）を導入し、世界有数のリゾート地の形成を目指します。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>効果的なPRの推進とプロモーションの拡充</li> <li>情報提供機能の強化</li> <li>観光協会の機能強化</li> <li>村内における除草及び緑化の推進</li> <li>北部地域や近隣市町村と連携した取り組みの推進</li> <li>第三次観光振興計画の策定</li> <li>村内のリゾートホテルが連携した取り組みの支援</li> <li>人材育成の推進</li> <li>村民一人ひとりの情報発信力の向上</li> <li>持続的な村づくり推進税（環境税）の導入</li> </ul>	<p>◆宿泊者数（延べ） ：2,826千人（10%増加） （2,569千人）</p> <p>◆リゾートウエディング 挙式数 ：約4,200組（15%増加） （3,724組）</p>

## （2）稼げる農水産業の振興による地域経済の活性化

具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI) R3 年度末目標値 (H26 現況値)
<p><b>①活力と魅力ある農業の展開</b></p> <p>農業が若者世代においても魅力ある職業となるよう、高付加価値作物や契約栽培の普及等による農業収入の安定化を図るとともに、新規就農者等への支援を行い、将来の担い手を育てるため、子どもたちへの農業体験を実施します。また、宿泊施設や飲食店等で恩納村産の農作物等の利用促進を図り、地産地消を進めます。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高付加価値作物の普及による農業収入の安定化</li> <li>契約栽培の普及による農業収入の安定化</li> <li>農業振興に関わる農業施設及び基盤整備等の拡充</li> <li>ホテルや村内飲食店等での恩納村産農作物等の利用促進</li> </ul>	<p>◆耕地面積（農林水産関係 市町村別統計） ：367ha（364ha）</p> <p>◆農産物拠点産地品目生産 量 ：アテモヤ 48t（16t） パッションフルーツ 125t（34t） 小菊 14,864千本 （13,854千本） 観葉鉢物 4万2千鉢 （2万2千鉢）</p>

(次頁へ続く)	
具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI) R3 年度末目標値 (H26 現況値)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・農産物の多様な販路の確保</li> <li>・新規就農者に向けた支援</li> <li>・農畜産物のブランド化</li> <li>・子どもたちへの農業体験の実施</li> </ul>	
<p>②美しい農村環境の整備・保全 赤土流出防止対策の充実等により、本村の山、川、農地、集落、海岸が一体となった美しい農村環境の整備・保全に取り組みます。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・赤土流出防止対策の充実</li> <li>・地力増強対策に対する支援</li> <li>・農業用施設の保全活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆赤土流出防止対策実施距離 ：10,125m (0m)</li> <li>◆赤土流出防止対策実施面積 ：22.3ha (0ha)</li> </ul>
<p>③誇りと魅力がある漁業の振興 鮮度保持に注力を置いた加工流通体制の充実を図るとともに、水産物の安定供給に向けた支援、海域汚染防止やサンゴの再生等による漁場環境や生態系の保全を通じた里海づくりに取り組みます。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冷凍施設の充実</li> <li>・加工施設の充実</li> <li>・水産物の安定供給に向けた支援</li> <li>・モズクやサンゴ育成・オニヒトデ等モニタリングシステムの構築</li> <li>・海ぶどう、モズク種苗提供施設の整備</li> <li>・サンゴ養殖活動の推進</li> <li>・サンゴ保全再生活動の推進</li> <li>・ふるさと納税制度やクラウドファンディングの活用によるサンゴ礁保全活動等の資金造成</li> <li>・後継者の育成に向けた支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆栽培漁業の生産量 ：もずく 1,200 t (697 t) アーサ 70 t (67t) 海ぶどう 60 t (42t)</li> <li>◆サンゴ養殖本数 ：35,000 本 (16,000 本)</li> <li>◆水産物加工品出荷額 ：もずく 290,000 千円 (231,900 千円) アーサ 56,000 千円 (52,730 千円) 海ぶどう 230,000 千円 (164,000 千円)</li> </ul>

## (3) 中小企業・小規模企業等の振興による地域経済の活性化

具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI) R3 年度末目標値 (H26 現況値)
<p>①中小企業・小規模企業の育成及び支援</p> <p>村内の事業所のほとんどが中小企業となっていることから、経営の安定化や売り上げ向上に向けた各種支援に取り組むとともに、起業・創業の支援による新たな雇用の創出、就業環境の整備、人材育成の推進等による中小企業の育成及び支援に取り組めます。また、ICT 技術を活用した新たな産業の振興により、若者世代を中心とした雇用創出を目指します。</p> <p>共同売店については、購買機能だけではなく、高齢者への買い物支援や観光資源として活用する等の機能充実を図ることで、本村の特性を生かしたコミュニティの核となる「小さな拠点」として支援を行います。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中小企業・小規模企業振興条例の推進</li> <li>・ 中小企業への支援強化</li> <li>・ 人材育成の推進</li> <li>・ 合同就職説明会の開催</li> <li>・ 融資制度の利用促進</li> <li>・ 起業・創業に対する支援</li> <li>・ 就業環境の整備促進</li> <li>・ ICT 技術の活用による生産者と消費者をつなぐ販路拡大</li> <li>・ 情報通信産業に関わる人材の育成</li> <li>・ 情報通信の利用促進</li> <li>・ ICT 技術を活用したものづくり産業の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 創業支援事業計画に基づく支援者数 : 12 人 (0 人)</li> <li>◆ 創業支援事業計画に基づく創業者数 : 5 人 (0 人)</li> <li>◆ 村内の従業者数 : 8,000 人 (7,382 人) (統計でみる市区町村のすがた)</li> <li>◆ 合同就職説明会の開催 : 1 回 (0 回)</li> </ul>
<p>②地域資源を活用した地産品開発と販路拡大</p> <p>本村の豊かな自然資源を生かした地場産品の開発や加工施設の整備等による6次産業化への支援を行うとともに、村内のリゾートホテルや展示会等への出展支援等をはじめ様々な手法を活用した販路拡大を支援します。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特産品開発に対する支援</li> <li>・ 特産品開発の販路拡大</li> <li>・ ふるさと納税制度を活用した特産品等の販路拡大</li> <li>・ お宝認定制度を活用した優良な村産品の高付加価値化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 商品化された特産品 : 3 品 (0 品)</li> <li>◆ 特産品等の展示会等への出展支援 : 3 回/年 (3 回)</li> </ul>

具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI) R3 年度末目標値 (H26 現況値)
<p>③地域特性を生かした企業等誘致の推進</p> <p>本村の豊かな自然資源や立地特性を生かした企業誘致に取り組みます。</p> <p>さらに、中学校統合後の施設については、サテライトキャンパスの誘致等、子どもたちが高等教育機関への進学に向けた意欲醸成につながる活用方法等の検討を行います。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域特性を生かした企業誘致の推進</li><li>・ 中学校統合後の施設の活用方法の検討</li></ul>	<p>◆企業誘致数</p> <p>: 1 事業所 (0 事業所)</p>

## 基本目標 2 恩納村へのひとの流れをつくる

“むら”の活性化に必要な“ひと”を呼び込み定住を促すためには、住まいの確保のしやすさが重要な要素となります。このため、村出身者をはじめとした若者世代の住宅確保に向けた各種支援等を行います。

### (1) 定住・移住の促進

具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI) R3 年度末目標値 (H26 現況値)
<p>①宅地化に向けた支援</p> <p>定住人口の増加を図るため、宅地化に向けた様々な取り組みに対し、道路整備等による支援を行います。</p> <p>また、民間活力の活用による宅地の確保を行います。</p> <p>※本村は都市計画区域外であり、土地区画整理事業の実施による宅地造成が難しい状況です。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区が主体となった宅地化への支援</li> <li>・民間活力の活用による宅地の確保</li> </ul>	<p>◆宅地化に向けた支援地域数</p> <p>: 2 地区 (0 地区)</p>
<p>②若年層の定住に向けた支援</p> <p>村内の民間賃貸住宅は周辺自治体の家賃相場と比較すると高額なことから、村営住宅の整備や村営住宅における子育て家庭の優先入居により、若年層の定住に向けた支援を行います。</p> <p>また、民間賃貸住宅や民間活力の活用による定住促進住宅の提供を行います。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村営住宅への子育て世帯の優先入居</li> <li>・村営住宅や定住促進住宅の整備</li> </ul>	<p>◆村営住宅等の供給戸数</p> <p>: 114 戸 (90 戸)</p> <p>◆村営住宅等への子育て世帯の入居数(計画期間内の類型)</p> <p>: 8 世帯 (0 世帯)</p> <p>◆住宅供給計画の策定</p> <p>: 策定 (未策定)</p> <p>◆空き家の活用件数</p> <p>: 4 件 (0 件)</p>
<p>③定住環境の充実</p> <p>身近な地域で必要な医療が受けられるよう、村内診療所における診療科目の充実に努めるとともに、買い物利便性の向上等による定住環境の充実に取り組みます。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村内診療所における村民ニーズに基づく医療機器の充実</li> </ul>	<p>◆商業施設の誘致</p> <p>: 1 件 (0 件)</p>

### 基本目標3 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる

“むら”づくりの要は“ひと”づくりと言っても過言ではありません。このため、子育て環境の整備や教育環境の充実により、“恩納村で子育てがしたい”と若者世代に選択されるむらづくりを目指します。

加えて、結婚を希望する方への支援を行うとともに、若い世代が妊娠、出産、子育てに希望がもてるよう、妊娠、出産、子育てにかかる保護者の不安や負担を軽減し、地域ぐるみで子育てを見守り、支援するむらづくりを進めます。

#### (1) 結婚・妊娠の希望をかなえる支援

具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI) R3 年度末目標値 (H26 現況値)
<p>①結婚につながる活動への支援</p> <p>本村の生涯未婚率は上昇していることから、地域が主体となった婚活活動への支援を行います。</p> <p>また、若い世代の交流を促進するため、青年会活動の活性化を支援します。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域や各団体等が主催する婚活活動への支援</li> <li>・青年会活動の拡充に向けた支援</li> </ul>	<p>◆合計特殊出生率 ：2.1 (1.46：平成25年)</p> <p>◆結婚新生活支援者数 ：5組 (0組)</p> <p>◆婚活活動支援数 ：1件 (0件)</p>
<p>②妊娠を希望する方への支援</p> <p>妊娠を希望する村民がその希望を実現できるよう、不妊治療に対する支援の充実を図るとともに、マタニティボックスの支給により、新たな命が誕生する喜びを村全体で祝福します。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不妊治療への支援</li> <li>・誕生祝い品の支給</li> </ul>	

## (2) 子どもが健やかに成長することができる健康づくり

具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI) R3 年度末目標値 (H26 現況値)
<p>①母体の健康確保に向けた支援</p> <p>安全で安心な出産を迎えることができるよう、妊産婦訪問支援事業や妊婦健診の充実に取り組みます。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妊産婦訪問支援事業の充実</li> <li>・妊婦健康診査の充実</li> </ul>	
<p>②子どもの健やかな成長の支援</p> <p>子どもの健やかな成長を支援するため、乳幼児健康診査やこんにちは赤ちゃん事業の充実、歯科保健の推進に取り組みます。また、子ども医療費助成制度の充実により、必要な医療の提供を行います。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児健康診査の充実</li> <li>・歯科保健の推進</li> <li>・予防接種への支援</li> <li>・子ども医療費助成制度の充実</li> <li>・こんにちは赤ちゃん事業の充実</li> </ul>	<p>◆乳幼児健診受診率</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳児一般健康診査 : 95.0% (91.6%)</li> <li>・1歳6ヶ月健康診査 : 95.0% (90.7%)</li> <li>・3歳児健康診査 : 95.0% (87.1%)</li> </ul>

## (3) すべての子どもと子育て家庭を応援する地域づくり

具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI) R3 年度末目標値 (H26 現況値)
<p>①子育てを支える環境づくり</p> <p>保護者の就業状況に関わらず、希望する子育て支援が受けられることができるよう、各種保育サービスの充実を図るとともに、保育士の確保が容易となるよう、保育士の待遇改善に取り組みます。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育サービスの充実</li> <li>・就学前児童を対象とした遊び場の充実</li> <li>・家庭保育を行っている保護者への支援充実</li> <li>・障がい児保育の受け入れ促進</li> </ul> <p style="text-align: right;">(次頁へ続く)</p>	<p>◆待機児童数</p> <p>: 0人 (29人)</p>

具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI) R3 年度末目標値 (H26 現況値)
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 認可外保育施設への支援</li> <li>• 公的施設への学童施設整備の促進</li> <li>• 保育士の待遇改善</li> </ul>	
<p>②子育て家庭への経済的支援</p> <p>子育て家庭が経済的に不安を抱えることなく、安心して子育てが行えるよう、経済的支援の充実に取り組みます。また、第三子については学校給食費の無料化をはじめ、義務教育期間における様々な保障を行うとともに、民間賃貸住宅に居住する多子世帯については家賃補助の実施に向けた検討を行います。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オムツやミルクに係る費用への支援</li> <li>• 乳幼児期における家庭保育への支援</li> <li>• 多子世帯への支援</li> </ul>	<p>◆年少人口の割合 : 15.0% (14.8%)</p>
<p>③地域との協働による児童の健全育成</p> <p>楽しさやゆとりを感じながら子育てができるよう、地域の資源を活用した遊び場の充実や、保護者同士や近隣住民、世代間交流等の場、多様な体験活動の充実を図り、地域全体で取り組む子育て支援を進めます。</p> <p>また、各公民館においては、児童館機能の補完として支援を行うことで、子どもの居場所づくりに取り組みます。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 遊び場の充実による保護者、近隣住民、世代間交流の促進</li> <li>• 公民館を活用した子どもの居場所づくり</li> <li>• 自然生活体験学習サバイバルキャンプ及びジュニアリーダー研修の実施</li> <li>• 歴史的空間を活用した公園等の整備</li> </ul>	<p>◆公民館を活用した児童館機能を補完する子どもの居場所づくり事業実施箇所 : 16箇所 (0箇所) (希望ヶ丘を含む)</p>

## (4) 子どもの豊かな心と生きる力を育む学校教育の推進

具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI) R3 年度末目標値 (H26 現況値)
<p>①学力向上に向けた支援</p> <p>生きる力の基礎となる確かな学力の習得に向け、ICTの活用によるわかる授業の展開や沖縄科学技術大学院大学との連携による理科教育等の連携等を行うとともに、一人ひとりの児童生徒の理解に基づく支援を行います。また、村学力向上推進委員会や各区が主体となった学力向上に向けた取り組みに対する支援を行います。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTの活用によるわかる授業の展開</li> <li>・村学力向上推進委員会による各種検定試験の受検料の支援</li> <li>・区における地域塾等の開設に対する支援</li> <li>・未来塾の実施による高校受験に対する支援</li> </ul>	<p>◆英検合格率 : 65% (38%)</p> <p>◆数検合格率 : 75% (59%)</p> <p>◆漢検合格率 : 65% (49%)</p> <p>◆「将来の夢や目標を持っていますか」の問いに「あてはまる」、「ややあてはまる」と答えた割合 (全国学力・学習状況調査) : 小学校 85.0% (82.9%) 中学校 85.0% (79.8%)</p> <p>◆「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか」の問いに「あてはまる」、「ややあてはまる」と答えた割合 (同上) : 小学校 60% (48.6%) 中学校 50% (35.8%)</p>
<p>②地域の特色を生かした学校づくり</p> <p>外国人の居住者が多いことから、日本語指導等を行う国際学級の設置や村内各小学校への英語教育特区 (文科省) の指定を進めます。また、沖縄科学技術大学院大学との連携による教育の推進を行うとともに、村内事業所等との連携によるキャリア教育の推進、学校給食における地産地消の推進等、恩納村の特色を生かした学校づくりに取り組みます。さらに、学校教育に関する様々な取り組みについて積極的な情報発信を行います。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際学級 (日本語指導等) の設置など特色ある学校づくりの推進</li> <li>・村内事業所等との連携によるキャリア教育の推進</li> <li>・学校給食における地産地消の推進</li> <li>・沖縄科学技術大学院大学との教育連携の推進</li> </ul> <p style="text-align: right;">(次頁へ続く)</p>	<p>◆こどもかがく教室の継続的な実施 : 実施 (実施)</p> <p>◆村内における小中学校のキャリア教育受入事業所数 : 50 事業所 (0 事業所)</p>

具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI) R3 年度末目標値 (H26 現況値)
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 教育課程特別校の実施（英語、理科）</li> <li>• 教育課程外の取り組みの推進</li> <li>• 沖縄科学技術大学大学との連携による英語力の向上及び国際理解の促進</li> <li>• 支援を要する児童生徒への特別支援教育支援員の配置</li> <li>• 沖縄科学技術大学院大学との連携による理科教育の推進</li> <li>• 理科教育、外国語教育、キャリア教育の推進</li> </ul>	

## (5) 高校、大学等への進学・就学支援

具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI) R3 年度末目標値 (H26 現況値)
<p>①高校、大学等への就学支援</p> <p>村内には高校がないため、通学に係る費用の負担が大きいため、通学費への支援を行います。</p> <p>また、恩納村で生まれ育った子どもたちが、将来、本村に定住する動機づけとなるよう、奨学金基金の活用による一部給付型奨学金の創設を行います。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 未来塾事業の実施</li> <li>• 一部給付型奨学金の創設</li> <li>• 高校等への交通費に対する支援</li> </ul>	<p>◆高校等進学率 : 100% (98%)</p>

## 基本目標4 住民主体のむらづくりを行い、地域と地域が連携する

人口流出の抑制を図り、定住人口の維持を図るためには、“ひと”が安心して生活できるむらづくりが必要です。

このため、行政区が中心となった地域活動等への支援を行うとともに、誰もが住み慣れた地域で安心して生活し続けることができるよう、住民主体のむらづくりを進めます。

また、地域課題の応じた近隣自治体や友好都市等との政策連携等、広域連携による地方創生をめざします。

### (1) 誰もが安心して生活し続けられる環境づくり

具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI) R3 年度末目標値 (H26 現況値)
<p>①自主的な地域づくりの推進</p> <p>各行政区に継承されている伝統行事や芸能文化をはじめ、子育て支援や高齢者の見守り等、地域が主体となった活動の充実を図ります。</p> <p>これまでの「集落別構想」の実績を踏まえた行政区それぞれに新たな地域づくりの指針の策定の支援及び環境整備事業の拡充により、自主的な地域づくりを促進します。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・祭等での区の事例発表及び表彰式の開催</li> <li>・環境整備事業の拡充</li> <li>・各行政区への新たな指針づくりの支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会加入世帯率 : 50.0% (48.6%)</li> <li>◆防犯灯の修繕・設置数 : 16基/年 (16基)</li> <li>◆地域づくり支援事業助成件数 : 5件/年 (0件)</li> </ul>
<p>②健康づくりへの支援</p> <p>特定健診の受診向上や健康相談の実施等により、村民の健康づくりを支援します。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診の受診率向上に向けた取り組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆特定健診の受診率 : 50.0% (42.6%)</li> <li>◆肥満者割合の減少 : 男性 30% (44.3%) 女性 21% (30.0%)</li> </ul>
<p>③地域福祉の推進</p> <p>高齢者や障がい者等が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、移動支援や住宅改修事業、地域での見守り活動、買物弱者への支援等に取り組みます。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅改修事業の実施</li> <li>・高齢者等の地域での介護予防、見守り活動の充実</li> </ul> <p>(次頁へ続く)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆要介護認定率(75～84歳) : 20.0% (22.9%)</li> <li>◆生活習慣病(高血圧症、糖尿病、脂質異常症、脳卒中)の治療中または後遺症の割合(現況値 H29) <ul style="list-style-type: none"> <li>・高血圧症 54%以下 (54%)</li> <li>・糖尿病 14.7%以下</li> </ul> </li> </ul>

	(14.7%)
具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI) R3 年度末目標値 (H26 現況値)
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 買物弱者への支援</li> <li>• 高齢者、障がい者等への移動支援の充実</li> <li>• 寝たきり高齢者等への支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 脂質異常症 10.7%以下 (10.7%)</li> <li>• 脳卒中(脳出血、脳梗塞) 4.0%以下(4.0%)</li> <li>◆「あなたは、現在どの程度 幸せですか」という問いに 6~10点を付けた高齢者 の割合(介護予防日常生活 圏域ニーズ調査) : 45% (43.3% (H29))</li> </ul>
<p><b>④地域の防災活動への支援</b> 防災の原点である自助・共助の取り組みを推進するために、自主防災組織の立ち上げや災害時要援者の把握、避難場所等の設置に向けた支援を行います。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 自主防災組織の立ち上げ支援</li> <li>• 避難所等の設置支援</li> <li>• 災害時要援者の把握</li> <li>• 総合防災訓練の実施</li> <li>• 観光防災力強化の支援</li> <li>• 災害時協定等の締結</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自主防災組織の組織数 : 16自治会(希望ヶ丘を含む) (9自治会)</li> <li>◆防災備蓄倉庫の設置数 : 5箇所(2箇所)</li> <li>◆避難誘導標識等の設置 : 155箇所(0箇所)</li> </ul>

## (2) 広域等との連携の推進

具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI) R3 年度末目標値 (H26 現況値)
--------	--

<p>①広域連携の推進</p> <p>本村の周辺の自治体との連携による観光関連事業の実施、共同イベントの開催等に取り組むことで、より効果的な行政サービスの提供を行います。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北部地域及び近隣の自治体との連携による観光振興</li> <li>・ふるさと名物応援宣言事業の実施</li> </ul>	<p>◆共同事業数 ：3事業（2事業）</p>
<p>具体的な施策</p>	<p>重要業績評価指標（KPI） R3 年度末目標値 (H26 現況値)</p>
<p>②友好都市・交流都市等との連携</p> <p>これまで培ってきた友好都市・交流都市等との友好関係を活用し、産業振興や人材育成等、互いの発展につながる多様な交流の創出を図ります。</p> <p>&lt;具体的な取り組み案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長野県川上村との連携によるレタス栽培技術の移転</li> <li>・友好都市・交流都市等との交流 (友好都市：北海道石狩市、長野県川上村) (交流都市：岡山県吉備中央町)</li> <li>・石狩市との児童生徒交流</li> </ul>	<p>◆恩納村におけるシンカレタス栽培面積 ：5,000 坪（0坪）</p> <p>◆恩納村でシンカレタス生産を始める農家数 ：7 農家（0農家）</p>